

10・11月の教育活動

笑顔いっぱい 友達いっぱい

1年生 あきみつけ 11月6日

生活科の学習で本宿公園に秋探しに行きました。「形の違うどんぐりを見つけたよ。」「きれいな色の葉っぱがあったよ。」と夢中で秋探しする姿が見られました。例年よりもどんぐりが少なかったのですが、子どもたちは楽しそうにしていました。拾ってきたどんぐりは、どんぐりごまや、飾りにして秋遊びに発展しています。



2年生 リコーダー教室 10月24日

リコーダー名人に講師に来ていただいて、音楽の授業で使うリコーダーの使い方の学習をしました。リコーダーの正しい持ち方を学年全員で学び、さっそく「シ」の音で演奏をしました。最初はなかなかきれいな音が出ないので難しさを感じていましたが、「息を弱めてみようかな。」と試行錯誤しながら取り組んでいました。新しい学習にむけての意欲がもてました。



3年生 タカナシ乳業出前授業 11月18日

社会科「工場働く人としごと」の学習として、タカナシ乳業の出前授業を受けました。工場では、衛生面に気をつけて作業着が工夫されていることや、どのような思いで食品が作られているのかななどを聞きました。十分な衛生管理の下で安心・安全な製品が作られていることを学びました。

バターづくりも体験し、作り立てのおいしいバターを味わいました。



4年生 旭区小学校児童音楽会 11月11日

4年生の代表41名が、区内の小学校が集まる音楽会に参加しました。上下のパートに分かれたリコーダー奏「歌の翼に」、澄んだ美しい歌声の二部合唱と歌詞が胸に響く「空は今」、どちらも大変素晴らしく大きな拍手をもらいました。練習の成果を発揮し、達成感を味わうことができ、とても貴重な経験になりました。



5年生 音楽集会 10月30日



月に1度の音楽集会、10月は5年生が合唱「それは地球」「いつでもあの海は」を発表しました。「それは地球」では初めての3部合唱に挑戦し、明るい歌声で歌うことを意識しました。「いつでもあの海は」では、2つのパートの掛け合いを大切にして歌いました。練習から本番まで真剣な態度で取り組みました。

6年生 万騎が原中学校見学 11月5日

4月から中学生になる6年生は、事前に中学校へ進学する意欲を高めるために万騎が原中学校の見学に行ってきました。6年生は、「どのような授業をしているのか」「どんな部活があるのか」を中心に見学しました。小学校とは違う「数学」や「英語」の授業を真剣に受けている中学生の姿を見たり、一生懸命に部活に打ち込んでいる中学生の姿を見たりしました。6年生も中学校へ進学することに期待をふくらませることができた見学となりました。



5組 旭区個別支援学級合同宿泊学習 11月18~19日

出発時には小雨が降り、天気が心配されましたが、三浦では両日ともよい天気にも恵まれました。1日目はマリンパークのイルカショーや、夕べの集いで他校の友達との交流会を楽しみました。2日目はソレイユの丘へ行き、遊具や芝すべりで思いっきり体を動かしました。宿泊学習のめあてである「自分のできることは自分でしよう」や「友達となかよくしよう」を意識し、楽しく思い出に残る2日間を過ごすことができました。

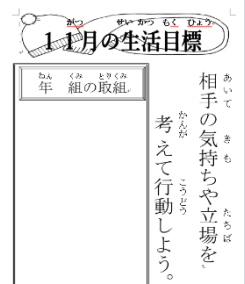


児童支援専任より

11月の生活目標は「相手の気持ちや立場を考えて行動しよう」です。各クラスで具体的にどういことができるか話し合い、目標を決めて取り組みました。あるクラスでは「ふわふわ言葉で・・・」と相手を思いやる言葉がけを意識して取り組んでいましたが、頭ではわかっているでも「チクチク言葉」を言うてしまうことがありました。

集団でも個人でも、何かを継続していくことは難しいことです。いつも声をかけていても、時にはできないこともあります。少しずつ積み重ねても必ずできるようになるとは限りません。しかし、何もしなければそこからの成長もありません。

子どもたちは生活のあらゆる場面からたくさんのお話を学んでいます。子どもの成長に大人の支えは必要不可欠です。子どものよりよい成長のために、大人の見守り、励ましも継続していきたいものです。



全校遠足 11月1日

スローガンに「たいよう」を掲げた全校遠足に向けて、なかよし活動で事前に大池公園での順路を確認し、一緒に給食を食べました。二小で子どもたちがなかよし活動を楽しみにしているのは、運動会や遠足などの大きなイベントのときだけでなく、集会やレクタイムのなかよし遊びなど、活動が日常化しているからです。

遠足当日は晴天に恵まれ、暖かい日差しの中でなかよしグループを中心に楽しく過ごしました。ウォークラリーでは各色・各学年だからこそわかるという問題に協力し合って取り組む微笑ましい光景がありました。昼食の前後には仲良く駆け回る姿がたくさん見られ、大池公園に笑顔が溢れました。行き帰りの道には、多くの保護者や地域の皆様が立ち、たくさん声をかけてくださったおかげで安全に歩くことができました。ありがとうございました。

